



平成27年12月1日発行

ヒルス通信

第55号
社会福祉法人 景誠会
特別養護老人ホーム
ヒルス勝沼

秋の叙勲受賞



先月発表された秋の叙勲で古屋京子看護師長が瑞宝双光章を受章しました。看護師として長年従事した経験と知識をヒルズ勝沼でも生かし、「寄り添う看護」を貫いて行きたいと話しています。

一丁目



「研修会」

朝晩の寒さが厳しくなり、今年も残すところあと1ヶ月となりました。一丁目入居者の皆様は風邪をひくこと無く元気に生活しています。さて先日、峡東地域リハビリテーションセンター主催の研修会へ参加してきました。内容は「出来る！」を引き出して活動的な生活へという題目でした。全てにおいて介助が必要な入居者様でも、きつと何か「出来る！」ことがあるはず。まず、入居者様が本来どこまで動くことができるのか常に疑問を持ちながら状態を観察する。その後、出来ないところを出来るように工夫してみる。このような段階を踏んで行くということでした。そうすることにより「出来る」喜びを感じ、活動の範囲が拡大し生活に意欲が湧き出してくるのではないかと思います。

日頃、私たち職員も入居者様への「出来る」ということを頭に入れてケアに携わって行きたいです。これからの時期、感染への注意を図り、楽しい生活が送れたらと思います。



(堀内 渉)

一丁目



「イベント盛り沢山！」

♪更けゆく秋の空・・・♪と歌い出すと、どこからか一緒に歌って下さる入居者様。いつもの変わらない日常を一生懸命に過ごされている入居者様と晩秋を迎えました。一か月前になりましたが、10月初めの外出ドライブに行けなかった方々をお誘いして道の駅や甲斐大和に紅葉狩りドライブに出掛けました。天候にも恵まれポカポカ陽気のなか紅葉を見る事が出来ました。売店で

は柿やどら焼きなどを買い、みんなでお茶を飲みました。車のなかでは「あんな所に家があった大変だ」道の段差で車が揺れると「道が悪い」と普段にはない景色や体験を楽しみました。11月1日にはクリスマスツリーを飾り、5日にはセレクトメニューで「栗ごはん」と「きのこごはん」を召し上がりました。13日と25日は近くのスーパーにお買い物に出掛けたり行事が盛り沢山な一ヶ月となりました。さて今年も残す所あと一ヶ月です。入居者様と楽しく過ごして参りたいと思います。

(廣瀬 真弓)

